

## 令和7年度事業計画

## 1 管理運営事業

※括弧内は対前年度増減率

## (1) 当初予算

① 歳出 426,124 千円 前年度当初予算比 32,799 千円減 (▲7.15%)

## 【博物館事業】

- ・ 特別展「光の世界」の開催 5,598 千円
- ・ 企画展「日本星景写真協会写真展－星の風景2025－」、「地球時間の旅」の開催 76 千円
- ・ プラネタリウム特別番組の実施と投影番組の制作 9,803 千円

## 〔展示更新計画〕

- ・ 第2期「とやま・時間のたび等」の整備 146,389 千円

## 【設備・施設等の更新・修繕】

- ・ 受水槽設備の更新 11,128 千円
- ・ 外壁の一部補修 1,872 千円
- ・ 空調設備の更新 490 千円
- ・ 火災通報装置更新 286 千円
- ・ 博物館PCのソフトウェア更新 470 千円

② 歳入 164,751 千円 前年度当初予算比 58,928 千円減 (▲26.34%)

【内訳】 観覧料等 21,751 千円  
市債 143,000 千円

## (2) 補正予算

① 歳出 33,000 千円

## 【設備・施設等の更新・修繕】

- ・ エレベータ設備のリニューアル（更新）

② 歳入 29,700 千円

【内訳】 市債 29,700 千円

(3) カップル無料の日  
継続実施。(4) 高校生等の無料化  
継続実施。

(5) 孫とお出かけ支援事業

継続実施。対象自治体は富山県内15市町村すべて、対象者は県内在住の祖父母、孫・ひ孫は居住地制限無し。  
※令和6年能登半島地震の影響により、県内の市町村へ避難している祖父母も対象。

(6) 合併20周年特別事業

市内施設を巡り本市の歴史を知る「スタンプ&クイズラリー」に対象施設として参加。

(7) 路面電車南北接続5周年記念事業

市内公共交通が1日乗り放題となる「とやまホリデーパス」利用者の入館料を無料とする事業。期間は令和7年7月5日から同年10月26日までの土日祝日。

(8) ヒマワリとお出かけ事業

富山市の草花「ヒマワリ」の認知度向上等を目的とし、ヒマワリグッズを持参、着用した富山市民の入館料を無料とする事業。期間は令和7年6月1日から同年8月31日まで。

## 2 調査研究事業

富山の自然の特性を解明する、自然と人との関わりを考えるという目標のもと、各分野でテーマを設定して行う。

研究報告第 49 号を発行予定。

研究発表会は令和 8 年 3 月予定。科学セミナーは 3 回程度開催予定（関係者に公開）。

### 分野別テーマ

岩石	富山県内の岩石・鉱物・地層に関する調査
地史・古生物	富山県内産化石の基礎調査
	考現古生物学的基礎調査
	北陸地域の新第三系層序に関する研究
	県内産中生代化石調査
	恐竜化石調査
植物	富山県の植物多様性調査
	高山域の植生復元に関する研究
	富山県の蘚苔類相調査
	水生蘚苔類の分布・生態に関する研究
昆虫	富山県の昆虫相野外及び文献調査
	甲虫目コガシラミズムシ科の分類学的研究
	北陸地域を主とした希少水生昆虫の生息調査
脊椎動物	富山県の魚類・両生類・は虫類・鳥類・ほ乳類相調査
	富山県のコウモリ類の生息調査
天文	実写映像や 3D モデルを用いたドームコンテンツの制作方法の研究
	高感度ビデオカメラによる流星観測に関する研究
	白萩隕鉄と流星刀に関する研究
物理	蜃気楼の観測調査
	科学工作に関する研究
	展示装置に関する研究
化学	分析技術に関する研究
	演示手法に関する研究

共通	海外博物館との交流
	博物館の展示と運営に関する調査
	研究報告第 49 号の発行

### 3 展示事業

展示を通して市民の自然と科学への関心と理解を深めていく。

特別展「光の世界」では、実験や体験を通して光の性質や原理等を学ぶ。

「地球時間の旅」などの企画展を 6 回開催。

	展示会名	期間
常設展示	エントランス展示 おもしろ実験ひろば とやま・時間のたび とやま・空間のたび ノーベル賞受賞者コーナー 宇宙へのたび	通年
特別展・企画展	企画展 日本星景写真協会写真展—星の風景 2025—	令和 7 年 3 月 15 日 ～5 月 18 日
	令和 6 年度富山県科学展覧会入賞作品展 アイデア浮かぶ科学の広場	令和 7 年 5 月 31 日 ～7 月 8 日
	特別展 光の世界	令和 7 年 7 月 19 日 ～8 月 31 日
	企画展 ふしぎいっぱい自然と科学	令和 7 年 9 月 12 日 ～10 月 7 日
	第 84 回 富山県科学展覧会	令和 7 年 10 月 16 日 ～10 月 20 日
	第 46 回 SSP 展 自然を楽しむ科学の眼 2025-2026	令和 7 年 10 月 29 日 ～11 月 26 日
	企画展 地球時間の旅	令和 8 年 3 月 19 日 ～5 月 17 日
ロビー展	野尻抱影と星の伝承 富山の星の和名を添えて 標本をつくってみよう 干支の動物 午（ウマ） など	各 1～2 カ月

※ 12 月から 2 月までは、特別展示室を展示更新作業に使用するため、この期間に企画展は行わない予定。

## 4 資料収集事業

郷土を特徴づける標本、写真等の資料の収集を継続するとともに、資料データの公開を進める。

標本収集は、全分野で計 5,000 点程度を想定。

標本データの公開においては、2,000 件のデータを作成し S-Net（サイエンスミュージアムネット）／GBIF（地球規模生物多様性情報機構）に提供予定。

### 分野別の収集内容

岩石	県内外の岩石・鉱物・砂資料収集
	収蔵資料の整理およびデジタルアーカイブ化
地史・古生物	県内及び近県の化石資料整理など
	旧八尾化石資料館「海韻館」の化石資料整理
	恐竜化石のクリーニング・整理
	大山地域恐竜足跡露頭の保全
植物	富山県の植物多様性（維管束植物・コケ植物）解明に必要な資料・情報の収集整理
	標本交換による資料の充実
	標本データを加工して全国科学博物館ネットワーク S-Net 及び GBIF に提供
昆虫	富山県の昆虫に関する文献と標本の収集及び整理
	標本データを加工して全国科学博物館ネットワーク S-Net 及び GBIF に提供
脊椎動物	脊椎動物の標本（液浸・骨格・剥製）収集・整理
	脊椎動物に関する映像資料の収集
天文	星雲・星団・銀河・月・惑星・流星・星座・星・月の動きの撮影
物理	蜃気楼、雲等の気象現象の写真撮影
	科学工作資料収集
化学	分析技術に関する資料収集
共通	国内・国外博物館の資料収集（交換）
	富山県を中心として、県内外の資料の収集整理
	標本の燻蒸

## 5 普及教育事業

### (1) 事前に申し込みを必要とする行事

区分	行事名等	回数
とやまの自然探検	初夏の美女平など	3
科学教室	小さなコケ植物の観察会など	3
星空観察会	定期観察会(毎週土、12月～2月は隔週土)、 特別観察会(中秋の名月など)	約50
【連携】自動車技術会	小型エンジン分解組み立て	1
【連携】富山地方気象台	気象台へ行こう 天気の実験と予報の仕事	1

### (2) 入館者対象の行事

区分	行事名等	日間
定例的な実演もの	サイエンスライブ(毎週土日休日)	約100
	夏休みクイズラリー(平日)	16
特別企画 ロボット実演	高校生が作ったロボットとあそぼう 協力：不二越工業高校	2
	ムラタセイサク君・ムラタセイコちゃん 協力：株式会社村田製作所	2
特別企画 科学イベント	サイエンスライブまつり	1
自由研究向け行事	標本の名前を調べる会 &自由研究のまとめ方相談会	1
【連携】富山大学実験講座	ふれあい実験 with 富大生(仮題)	2
【連携】富山水素エネルギー促進協議会	実験!水素でロケットを飛ばそう	2
ボランティアによるもの	読み聞かせ	約5

### (3) レファレンス(科学の質問への回答)

館の重要な市民サービスと位置づけており、今後も丁寧な対応を行っていく。

### (4) 移動ミニ博物館の貸出(貸出用展示40セット)

- (5) 市内小学校へのオンライン授業参加  
 学芸員によるオンラインでの授業参加を申込み制で実施する。  
 自然や科学の質問回答や、立山登山の事前学習として立山の自然の話等の予定。
- (6) 出版物発行
- |                    |     |          |
|--------------------|-----|----------|
| リーフレット「星空だより」      | 12回 | 館内配布     |
| 普及雑誌「とやまと自然」       | 2回  | 市内小・中学校等 |
| 資料「学校で科学博物館を利用しよう」 | 1回  | 市内小学校    |
- 館の案内資料と共に来館校に  
事前送付
- (7) 学校向けウェブコンテンツ  
 立山登山の参考資料 室堂平の高山植物などを紹介するページ  
 展示学習ワークシート (54種類)
- (8) その他  
 SDGs-ESD 富山シンポジウムへの参加  
 市役所出前講座

## 6 プラネタリウム投影事業

### (1) 一般投影の映像番組

区分	番組名	期間
一般向け	3-2-1 LIFTOFF!ハムスターのスペースアドベンチャー	令和6年7月1日～ 令和7年6月30日
	ORIGIN～太陽系のはじまりを求めて	令和6年10月1日～ 令和7年9月30日
	【新】 生命大躍進	令和7年7月1日～ 令和8年6月30日
	【新】 MMX 火星衛星探査計画	令和7年10月1日～ 令和8年9月30日
子ども向け	忍たま乱太郎の宇宙大冒険 with コズミックフロント NEXT 土星めぐりでシャッターチャンスの段	令和7年3月1日～ 令和8年2月28日
	【新】 ハーゼルナッツ 理想の星をさがして	令和8年3月1日～ 令和9年2月28日

※ 一般投影の前半の星空解説は、今年度も時季に合わせたものを自作する。

## (2) 幼児向け・学習投影

区分	番組名	期 間
幼児向け投影	たなばた	令和7年6月2日～7月9日
学習投影(小4)	星の動き・月の動き	令和7年9月～11月末

## (3) 特別番組

区分	テーマ等	回数
学芸員と星空さんぽ	毎週土日休日に1回、毎月テーマを変更	約100
スペシャル プラネタリウム	・スペシャルトークショー「山岳の星空を訪ねて」 ・宇宙に生命を求めて～アストロバイオロジーへの誘い～(仮) ・クラゲタリウム ・星空とCDコンサート ・熟睡プラネタリウム ・クリスマスなど	約15
キッズ プラネタリウム	たなばた クリスマス	4

※ 富山市民文化事業団主催のプラネライブを1回予定している。

## 7 恐竜化石事業

現地の化石露頭面を観察する「夏休み恐竜探検隊」を8月に実施。これに合わせて化石露頭面周辺の除草をする。

重要な化石保護のため、適宜樹脂によるコーティングを行う。

## 8 情報・広報事業

富山市広報や各種メディアに、企画展やプラネタリウム、イベントなどの情報を提供する。また、館ホームページやSNSを活用して積極的な広報を行う。特に学芸員の活動をフェイスブックやXを活用してタイムリーに広報する。

## 9 他機関への協力等

館の活動趣旨及び業務との関連性を検討した上で可否を判断。

### (1) 研修等の受入

研修名	人数
博物館実習（大学生）	6
富山大学博物館展示論実習	約 30
インターンシップ（大学生、短大生）	未定
社会に学ぶ「14歳の挑戦」	4

(2) 講師派遣（富山市民大学、富山大学博物館展示論など）

(3) 会議・研究会（県科学展準備委員会、SDGs-ESD 富山シンポジウムなど）

(4) 委員等委嘱（立山博物館運営委員、全国科学博物館協議会理事など）

## 10 ボランティア事業

(1) 登録人数 83人

(2) 総活動時間 前年度と同程度以上を予定（約 1,000 時間超）

(3) 来年度登録者の募集 令和 8 年 1 月～2 月（新規および継続）

## 11 ジュニア科学賞・とやま事業

第 23 回「ジュニア科学賞・とやま」の選考及び表彰を実施する。

## 12 富山市科学博物館友の会

事業企画や講師派遣等をとおして、友の会活動に協力する。令和 7 年（1～12 月）の友の会イベントは 9 回の予定（案内チラシ参照）。

## 13 科学博物館整備事業

展示更新計画の第 2 期として、常設展示室「とやま・時間のたび」及びエントランス展示の展示更新を行う。（富山市科学博物館展示更新計画概要版 参照）

スケジュール

令和 7 年 6 月～10 月 展示品や資料用意。

令和7年10月頃	設計完了。工場製作に入る。
令和7年12月頃	展示更新エリアに仮囲み壁を設置し、現場改修を開始。
令和8年3月	展示完成、リニューアルオープン。